

1. 計画策定の趣旨

平成18年3月に「第1次行政改革大綱」を策定し、これまで4期にわたり、潟上市総合計画をはじめとする各種計画との整合を図りながら行政改革を推進してきた

令和3年3月策定「第4次行政改革大綱」……

限られた財源や人員の中での効率的・効果的な行政運営、財政基盤を確立した健全な財政運営、「参画」と「協働」の実現のため、地域住民や多様な活動主体の連携

今後も…

複雑・多様化する住民ニーズ

生産年齢人口の減少

社会保障費の増加

公共サービスの向上と
継続的な歳出削減を両立した
効率的な行政運営が必要

これまでの取組も踏まえながら、限られた行政資源を効率的に活用し、効果的かつ持続可能な自治体運営に向けて今後も行政改革に取り組んでいくため、「第5次行政改革大綱及び実施計画」を策定する

2. 背景と市の現状

令和7年1月1日
潟上市人口

31,266人

潟上市人口ビジョンに基づく
令和7年→令和12年の人口予測

年少人口

▲90人

生産年齢人口

▲1,190人

老年人口

▲266人

人口の減少と少子高齢化

税収の減少や社会保障などの義務的経費の増加に影響

今後も限られた行政資源を有効的に活用し、効率的かつ将来にわたり円滑な行政運営を継続しながらも、DXによる業務の効率化や働き方改革のさらなる推進を図るため、継続して行政改革に取り組む必要がある

3. 計画の位置づけ

- 最上位計画である潟上市総合計画の着実な推進をサポートするための計画
- 基本的な方針を示す「行政改革大綱」と、具体的な計画を掲げる「実施計画(集中改革プラン)」で構成

□ 行政改革の基本方針

□ 重点テーマと推進事項

具体化

■ 取組項目

■ 取組内容

■ 年次計画

4. 計画期間

令和8年度から
令和11年度まで

潟上市みらい共創プラン(第3次潟上市総合計画)との整合を図るため、潟上市みらい共創プランの策定方針と同様とする
現行の5年間→4年間へ

5. 実施計画の体系

[重点テーマ]

[推進事項]

[取組項目]

1

未来につなげる、
持続可能な財政運営

(1)歳入の確保

- 1 適正な賦課徴収
- 2 公共料金適正化計画の推進
- 3 ふるさと納税の推進
- 4 公有財産の有効活用の推進
- 5 新たな財源の確保

(2)歳出の適正化

- 6 適切かつ効果的な補助金の支出
- 7 人員配置の見直しによる人件費の削減
- 8 地方公営企業の経営健全化(上下水道事業)

(3)財産の利活用
と財政管理

- 9 公共施設等総合管理計画の推進
- 10 財政調整基金の確保
- 11 財政健全化判断指標の健全性の維持

2

時代の流れに即した、
先進的な行政運営

(1)デジタル技術
を活用した行政
サービスの向上

- 12 行政手続の電子化の推進
- 13 多様な情報発信ツールを活用した効果的な情報発信の実施
- 14 窓口業務改革

(2)事務事業の効
率化

- 15 庁内会議の適切な運用
- 16 行政評価の実施と事務事業の見直し
- 17 環境に配慮した行政運営の推進
- 18 各種行事、イベント等の見直し
- 19 庁内BPRの推進

3

効率化を目指した、
質の高い組織改革

(1)組織力の向上

- 20 適正な職員の定員管理
- 21 職員の資質向上を図るための人材育成
- 22 多様な人材の活用
- 23 リスク管理体制の強化

(2)働きやすい環
境の整備

- 24 ワーク・ライフ・バランスの推進
- 25 業務の電子化による効率化・省力化
- 26 ハラスメントの防止

4

地域力を活用した、
協働によるまちづくり

(1)多様な主体・地
域の協働

- 27 市政への参画促進
- 28 男女共同参画の推進
- 29 自主防災組織の育成
- 30 多様な主体との連携・協働による施策の展開
- 31 審議会等の見直し
- 32 包括連携協定の推進

(2)民間力の活用

- 33 指定管理者制度による効果的な施設管理の実施
- 34 民間委託等の推進